

2024年 9月20日

京成電鉄株式会社

北総鉄道株式会社

京成電鉄・北総鉄道合同による 「スカイライナー異常時合同訓練」を実施しました。

2024年9月20日(金) 北総鉄道 印旛車両基地

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)と北総鉄道(本社:千葉県鎌ヶ谷市、社長:持永 秀毅)は、9月20日(金)に、北総鉄道の印旛車両基地(千葉県印西市)において「スカイライナー異常時合同訓練」を実施しました。

この訓練は、京成電鉄・北総鉄道両社の輸送の安全確保及び重大事故発生時における対応力向上と両社間の連携強化を目的として、2010年より実施しています。なお、スカイライナー(AE形)車両を使用した訓練は5年ぶりの実施となります。

今回の訓練では、テロ発生時における対応力を一層強化するため、走行中のスカイライナー車内で不審物から液体が漏れ異臭が発生したとの想定のもと、外国人を含むお客様の避難誘導や負傷者の救護等を警察・消防と連携して行いました。

訓練は総勢146名が参加して行われ、京成電鉄・北総鉄道両社間の情報連携や警察・消防への通報から現場到着時の連携などを確認しました。

なお、訓練の詳細は以下のとおりです。



訓練の様子 <写真左:負傷者救護の様子、写真右:乗務員によるお声掛けの様子>

スカイライナー異常時合同訓練について

1. 日 時 2024年9月20日(金)10:00～12:30
2. 場 所 北総鉄道 印旛車両基地(千葉県印西市)
3. 参 加 者 京成電鉄、北総鉄道、京成ビルサービス(車内警備)、
千葉県警察本部、印西警察署、印西地区消防組合
合計146名
4. 訓練概要 (1)想定内容
・走行中のスカイライナー車内において、不審物から異臭のある液体が漏れ、乗客が複数名負傷する事件が発生。
(2)訓練内容
・京成乗務員及び北総駅係員等による緊急事態の対応
・北総駅係員による警察・消防への通報から現場到着時の対応
・外国人を含むお客様の避難誘導
・消防による負傷者救護
・警察による不審物撤去作業
・現場と京成、北総双方の本社対策本部とのリモートによる情報連携

以 上